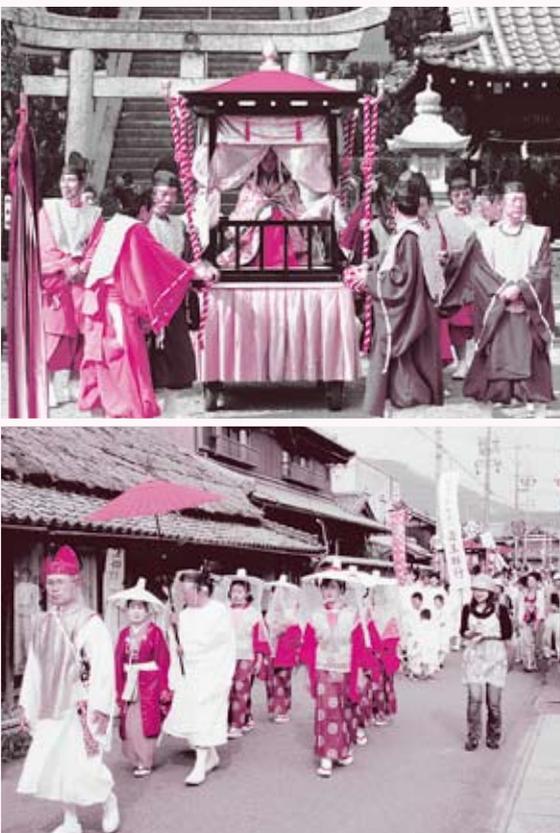




写真 (財)あしたの日本を創る協会
衛野口写真協会



ぶんと通信

第72号

2010年10月15日発行
財伊賀市文化都市協会

「伊賀の国・柘植奇王群行」

盆地は、街道がもたらした文化を濾過してより濃い文化を創り出すという。千二百年も前の地域の記憶を再現しようとした「伊賀の国・柘植奇王群行」。九月二十六日、八回目の今年は七十人程が参加して、都美恵神社から横光公園・斎宮芝に至る約二キロの道のりを、華やかに平安絵巻を繰り広げた。

斎宮とは、国の平安を祈るため伊勢神宮に仕えた未婚の皇女である。伝承時代を除いても飛鳥時代から南北朝時代まで六六〇年間に五十人を超える方が五百人程を従え都から伊勢へ五泊六日をかけて赴いた。この旅は「群行」と呼ばれ貴族文化の大移動でもあった。

平安遷都後の延暦十三年(仁和二年(七九四〜八八六)の約百年間は、三泊目の宿泊場所として柘植斎宮芝に頓宮(仮の宮)が置かれていたが鈴鹿峠越えが開通してからの存在は忘れ去られていった。これを惜しんだ伊賀町ランブの会員十二名で始めた「柘植の奇王群行」は、年々規模を大きくし地区を挙げての行事となりつつある。斎宮の乗る「葱花輦」を始め衣装・冠・市女笠など小道具は、スタッフの見事な手造り。当初は人形だった斎宮も公募で柘植小学校の児童が選ばれ、輿を担いだのは区長さん方という。しかも都での発遣の儀から柘植頓宮へお着きまでのストーリーを舞や所作で披露し、斎宮さんの唄も作られて毎回華やかさを増している。

この行事をきっかけに、昨年全国の優れたまちづくり活動を表彰する「あしたのまちづくり活動賞」主催者賞を受賞して、柘植は益々盛り上がりつつある。かつて交通の要衝であった地区の古い記憶を掘り起こし、壮大な貴族文化の移動を目の当たりにした先人の想いを再現・継承しようという「平成絵巻・斎王群行」。華やかな行事に連なった子ども達は、新しい文化の確かな記憶を、必ず明日へ届けてくれるに違いない。

(広報事業委員 廣澤良美)

ぶんと通信

BUNTO チケット情報

ヴォーカルアンサンブル「EST」演奏会
伊賀公演

10/31日 好評発売中

開場14:30 開演15:00
一般 1,000円 高校生以下 800円
(全席自由)

ふるさと会館いが

人形劇団ポポロ
14ひきのひっこしだ

11/3水祝 好評発売中

開場13:30 開演14:00
親子券 1,500円 一般 1,000円
小学生以下 800円 (全席自由)
青山ホール

松山千春
コンサート・ツアー2010
【慕う】

11/3水祝 10/17日祝 好評発売中

開場17:00 開演17:30
一般 7,350円
当日500円増(全席指定)
伊賀市文化会館

溝口 肇
チェロ・コンサート2010

11/23火祝 好評発売中

開場14:30 開演15:00
一般 3,000円 高校生以下 2,000円
当日各500円増(全席指定)
青山ホール

伊勢正三・太田裕美・大野真澄
アコースティックナイト in 伊賀

12/18日祝 好評発売中

開場18:00 開演18:30
一般 4,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

第21回 青山推薦コンサート

1/23日祝 11/23火祝 好評発売中

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
(全席自由)
青山ホール

錦織 健
テノール・リサイタル

1/28金 11/20土祝 好評発売中

開場18:30 開演19:00
一般 3,000円
当日500円増(全席指定)
伊賀市文化会館

伊賀びと奏でコンサート
スペアールコンサート

1/30日祝 11/6土祝 好評発売中

開場13:30 開演14:00
一般 1,000円
(全席自由)
あやま文化センター

あやま文化センター
ワンコインコンサート

Vol.1
民謡集団ピュアLIVE
Pure Soul in 伊賀

11/14日祝 好評発売中

開場13:30 開演14:00

Vol.2
X'mas Jazz Night

12/11日祝 好評発売中

開場17:30 開演18:00

Vol.3
SHEENAコンサート
~アイルランドからのバレンタイン~
2/11金祝 12/4土祝 好評発売中

開場13:30 開演14:00
一般 各 500円(全席自由)
あやま文化センター

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館 TEL.0595(24)7015
青山ホール TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

楽屋インタビュー

葉加瀬太郎さん

9月17日(金)伊賀市文化会館さまざまホールにて「葉加瀬太郎20th Anniversary Tour」が開催されました。コンサートを前にお話をうかがいました。

Q. いつ頃からバイオリニストとしての道に進もうと思われましたか。

A. 習い始めたのは4歳なのですが、10歳くらいからはバイオリン弾きになると思っていました。ただ、クラシックの音楽しかやってなかったのが、当然クラシックのバイオリニストになると思っていましたが。

Q. 現在に至るまで特に影響を受けた方やエピソードがあれば教えてください。

A. 特に影響を受けたのは家族だと思います。育ててくれた両親、そして家内や子供たちです。日々の生活をどう楽しんでいるかということが大切だと思います。それなくして音楽はできないし、楽しいから楽しい曲が書ける、おもしろいことも考えられます。

Q. ビッグイベント「情熱大陸スペシャルライブ」についてお聞かせください。

A. 来年が10周年になるのですが、もともと東京と大阪の野外で、リオのカーニバルのように音楽の力で世界中からお客さんが来る、そんなフェスティバルにしたいという願いではじめました。今はまだ夢の途中ですが、でもすでに2万人が一回のライブに来てくれます。僕の場合はバイオリンを弾いて音楽を作っていますが、ボーダレスというカテゴリとしてあまり一つの所にとどまっていないタイプなので、日本のありとあらゆるジャンルのシンガーやミュージシャンにお声掛けさせていただいています。いろんな意味で音楽の新たな経験をする場をつくりたい、それを一番に考え、そしてずっと続けてきています。継続は力なりでどんどん大きくなっ

てきているので、まだまだいけるぞと自分では思っています。

Q. 今回の20周年ツアー、どんな内容になるのかとても楽しみです。

A. 20周年を記念するという意味でニューアルバムの「EMOTIONISM」を作りました。これを中心にお披露目をするというのが大前提です。ただ、20周年を記念して今までやってこなかった何か特別なことをやろうという提案もありましたが、ずっとつづけてきた20年目、20回目というとらえ方をしました。これまで培ってきたことを今の時点でどこまで出すか。音楽家として音楽でどこまでできるかということを中心に原点に戻ってやろうと思っています。いままで100%やってきたことを120%やろうという気持ちです。その分大変ですけどね。(笑)。



予定よりもかなり押したリハーサルが終わり、本番まであとわずかというとても大切な時間をさいて、また年末まで続くツアーの初日という状況にもかかわらずインタビューに応じていただきました。お話をうかがいながら、この人柄のもとに世に天才と呼ばれるあまたのミュージシャンが集うのだということがよくわかりました。「20周年記念コンサートツアー」の成功と大きな夢の実現を心よりお祈りいたします。(広報事業委員 菊野善久)

先取りインタビュー

チェリスト・作曲家 溝口肇さん

11月23日(火)祝日、青山ホールで「溝口肇 チェロコンサート2010」が開催されます。コンサートの前にお話をうかがいました。

溝口 肇(みぞぐちはじめ) 1960年(昭和35年)4月23日生まれ。日本のチェリスト、作曲家。東京都立狛江高校を経て、東京芸術大学音楽部器楽科卒業。東京都出身。作曲家として多数の作品があるが、中でも特に著名なものとして『世界の車窓から』のテーマ曲があげられる。

Q. いつ頃からチェロ演奏家、作曲家としての道に進もうと思われましたか？また、そのきっかけがありましたら教えてください。

A. チェロ演奏家としては、東京芸術大学に入学した時点で私の生涯の仕事になる、と確信しました。作曲は20才を過ぎるまで、勉強をしたことがありませんでした。23才頃にむち打ち症になり、その痛みから逃れるために音楽を聴いて眠ることを考えていました。それに合う音楽を見つけられなかったので、自分で作り始めたことが作曲のきっかけとなりました。チェロソリストとしてデビュー、活動をしたいと考え始めたときに、シンガーソングライターのように自分のチェロのために自分で作曲をすれば良いということに気が付き、今に至ります。

Q. 演奏家として、作曲家として、日頃から大切にされていることや今後の活動で目標にされていることは何ですか？

A. 演奏家、作曲家との区別はなく、音楽家、つまり表現者としては、日々のものの考え方や生活が一番大切となります。もちろん演奏家としては、毎日の練習は必要ですが、日々何

を見て何を話して何を食べて何を感じて...ということが、一番大事だと考えています。目標は特にありませんが、いかに聴く人の心を動かすかは、チェロの演奏、作曲共に同じ想いです。

Q. 今回のコンサートは楽しみですが、どのような内容になるのでしょうか？

A. 私は「yours」シリーズという、カバーアルバムをリリースしています。今回のコンサートもこのyoursシリーズから、皆さんがよく知っている曲を演奏したいと思っています。yoursとはあなたの、あなたのもの、という意味がありますが、これは良い音楽は全ての人の共通言語だという思いから、このシリーズが作られています。そして私が青春時代を通して聴いてきた音楽でもあり、それは今の私の音楽、チェロや作曲を創り出しているものでもあるので、皆さんと一緒に共有したいと思っています。



Q. 最後に、伊賀市の皆さんにメッセージをお願いします。

A. 美しく懐かしいメロディに、一緒に心酔させて一緒に楽しみたいと思っています。

(広報事業委員 西岡時彦)



一筆啓上 ふるさとへ

「伊賀の不易と流行を思う」

高橋 則子

毎年、依那古の実家に田植えの手伝いに帰るようになって、もう二十数年になります。

二、三日のことでほとんど手伝いにもなりません、田植えの時期が五月の連休の頃になってからだと思います。

まだわたしが伊賀にいた頃、もう四十年程前になりますが、一度だけ早乙女と言われる人達に並び、手で植え付けをしたことがありました。その時わたしだけ歪んでしまい、たちまち父に水田から追い出されました。どうも不器用で一緒に何かをすることが苦手なのは今もあまり変わりません。

この二十数年の間、農家が変わりゆく様子も驚きながら見てきました。とりわけ一昨年あたり営農といわれる型がとり入れられ、周囲の水田から聞こえていた声や人影はほとんど見かけなくなりました。実家はまだ加入していませんので、家族だけで作業をしていますが、時折早苗を積んだ車が過ぎて行くだけの田植え風景です。

短歌を作るようになり、改めて伊賀を意識するようになったことは、自分でも不思議です。伊賀を離れもう一度大きく捉え直すことができたということもあります。芭蕉・観阿弥を生んだ土地であること、また、帰るたびに自然がみずみずしく心に響いてくるようにもなりました。

ある時、田植えの手伝いをしていた時です。五月の風がなんと心地よく、遮るものなく見え渡る空、若葉の色、雲雀の声、足もとの春の草花、確かにわたしはここに居て、この

風景を見た。

今はその名を知っている、タネツケバナ、ミミナグサ、カラスノエンドウ、ニワセキショウ、カモジグサ…特に白く小さな花が好きで、夢中で摘んだその記憶が蘇



ってきました。ところどころ鮮明に浮び上る記憶の巻物を繰りひろげてゆくと、そこに居たその時代の存在感に出会います。

今もこの美しい自然が残っていることをうれしく思いながら、高齢化が進み、通っていた中学校の名前も消えると聞くのは、やはりさびしいことです。

高橋則子（たかはし のりこ）

歌人・西宮在住。平成元年角川短歌賞受賞。
最新歌集「丘陵地」短歌新聞社刊。

夢ing

『人と人』 No.2

シンガーソングライター 大知正統

前号より

Hジエネ祭り'80では有難いことに審査員特別賞を頂き、後にそれがきっかけになり自分は上京をする事となります。大会



が終わってからも、その大会を通じて本当にたくさんの方と出会い、今でもまだその時出会った人達と繋がっています。

まだまだこれからではありますが、本当に、ここまで来れて自分が歌えるのも全部繋がってくれた人達のおかげです。こういう人と人との繋が

りが無ければ孤独さえ感じられずに、愛しさも寂しさも知らずに一人として生きていたと思います。

繋がりは、人を成長させてくれます。どんなこともまず、繋がってから。だから僕はこれからたくさんの人と繋がって一人でも多くの人に音楽を届けていきたいと思っています。

そうすることで少しでも聴いてくれた人の気持ちがプラスの方向へ向かってほしいからです。その気持ちの延長線上に、日本に留まらずどこまでも「人と人」で繋がっていきたいという願いから世界で活躍できるアーティストになりたい、という夢を持つようになりました。

これからも今ある繋がりに感謝しながら、大切にしていきたいながら、新しい繋がりを求めていきたいと思っています。

最後に、誰にでも繋がりはあります、当たり前になりがちなことだからこそ今その繋がりを再認識し、大切にしていって欲しいと思います。その繋がりが、あなたを必ず救ってくれるはず

です。伊賀、という街にある繋がりが消えることなくいつでも在り続けますように。

伊賀のええもん見つけた



ミエゾウの第3大白歯

三重県立上野高校で地学を教えていた故奥山茂美さんは、大山田地区の服部川に來ては化石を採集、研究していました。このあたりには約350万年前、大山田湖と呼ばれた湖があったとされ、タニシの仲間の化石が多く出ています。魚類化石ではコイ科の咽頭歯(いんとうし)と呼ばれる貴重な歯の化石を多数発見しています。ゾウやワニの足跡化石も発見され、中でもミエゾウの臼歯の化石は有名です。発見当時はシンシュウゾウと呼ばれていましたが、よく調べてみると早くから発見されていたミエゾウと同じであることから、今ではミエゾウの名前で統一しています。ミエゾウは、肩の高さが4メートルほど

ある巨大なゾウで、その祖先は中国大陸に見られます。このゾウが日本にやってくる、やや形が変化しミエゾウとなったと考えられています。タニシやコイも中国では普通に見られる種類で、かつてこの時代は中国大陸と日本が陸続きであったためと思われる。これらの化石は、昔の環境を知るうえでも重要な意味を持ち、当時

「伊賀の350万年前」

が今より暖かい亜熱帯性の気候であったことも教えてくれます。他に奥山さんが発見した多数の植物類の化石や貝類の化石にはオクヤマの名前がついたものが、多くあります。

奥山さんが採取した動植物化石のコレクションが、滋賀県立琵琶湖博物館に寄贈されることを記念して、上野歴史民俗資料館で「恐竜と伊賀の化石2010」特別企画展を12月19日まで開催しています。会場のスペースの関係で奥山さんの膨大な化石コレクションは一部しか紹介できませんが、この機会にご覧頂きたいと思います。

(広報事業委員 奥 真也)

こだわり人生乾杯

「俳句で生き甲斐を」

月刊俳誌「芭蕉伊賀」主宰 藤井 充子 あつこ

昭和三十五年、菊山九園・享女師の下で、自然に俳句に親しむようになり半世紀の歳月に感慨一人です。平成十年一月、師事いたしておりましたホトトギス同人会長伊藤柏翠先生の「伊賀の生んだ芭蕉は、今や世界130ヶ国の俳句を志す者の祖師として、世界の芭蕉である。その芭蕉の生んだ上野に、是非俳句の雑誌を」との力強いお勧めにより、この地にふさわしい「芭蕉伊賀」の俳誌名を頂き創刊、本年7月号で150号を迎え、誌友相集い祝賀俳句会を開催、芭蕉の唱える「自然」、虚子の提唱する「花鳥諷詠」「客観写生」を心に、郷土に根ざす俳句を目指して今日に至っております。一冊の句帖を手に、毎月の句会に句友と共に郷土の名所旧蹟を巡り感動を俳句に詠み、互に発表する吟行会は大自然から享受するものも多く、心癒されております。

芭蕉の生誕地伊賀にあって俳句に親しむ幸せを感謝しつつ、五・七・五の十七文字の世界に

生き甲斐を感じて日々を過ごしております。俳句は誰でも作れます。見たまま、感じたままを素直に季節の言葉を入れてお作り下さいと……。一人で作って新聞に投稿するのもよいでしょう。俳句を作ることによって、春夏秋冬の移り変わりがより身近に感じられ、物の見方が変わって来ます。一人でも多くの方に俳句に親しんで頂きたく思うこの頃です。

「継続は力なり」、俳句に日々の元気を貰っている私です。



楽しいなにか? 便利ななにか? 嬉しいなにか? ここから生まれるよ ぶんと「伊賀のたまご」



インキュベーション室2号室 小原貞和

私は、酵素による環境改善剤のメカニズムの解明や新商品開発、及びブラウンガス発生装置の事業化を目的とし、三重大学の前田教授より商品開発指導を仰いでいた関係もあり、神戸よりインキュベーションルームに入室させていただいています。ここでは、更なる効果的な活用方法や新商品の開発を目指し、関係の方々の指導をいただきながら実験や分析を続けています。この結果、工場内の循環冷却水のスケール除去による配管詰り防止及び配管腐食対策剤は、ゆめテクノ伊賀での定期的な循環水分析により安定した効果を確認していただき、数社の大手製鉄会社に販売、好評を得ております。また、微生物と酵素を活用した消臭剤は産業廃棄物処理企業等や悪臭問題を抱える工場に好評で、さらには養豚場や養鶏場の糞尿処理や列車トイ

レ臭気対策にも効果を発揮しています。

また、エコ商品販売事業として、韓国E&E社と共にブラウンガス大容量発生装置及び応用システム販売事業を行っております。ブラウンガスは、燃焼時にCO²を発生しないクリーンな高効率エネルギーで、必要量だけ発生させるオンデマイン方式により、タンクも必要なく、安全なエネルギーです。この小規模な製品は多く販売されていますが、このたび前田教授、中井客員教授のご指導により北九州市にある大手製鉄会社に80m³/hの大容量発生機での溶断システムの導入が決定し、さらに、来期以降に数社の導入も決定しています。また、市内の産業廃棄物処理を行う大手企業に焼却炉への活用を提案しています。



今後、日々進化する環境関連事業に対応するため、各分野で活躍されている先生方のご指導のもと高品質な環境改善剤の開発、ブラウンガスの新分野での事業化を目指したいと考えております。



多情

多感

No.32

「サービス」

北泉優子

十数年使っていた居間の柱時計がこわれた。電池をかえたが動かず、どうやら寿命らしかった。新しいのを買うことにして、さて、と思案した。ホームセンターかスーパーの時計店へ行けばいいのだが、帰宅してから設置できないのだ。柱時計とあって、かも居と同じ高さにある。チビの私では、椅子に登っても届かない。電池交換は毎年近所の電気屋さんをお願いしてきた。ほんとこんな時、男手か、背の高い女性がいるといいのだが。

「どうしようかな、町の小売り屋さんでは高そうだし、この暑いのに歩いて買いに行かなければならないし、届けてくれるといいのになあ」と心の中でつぶやきつつ、電話帳のタウンページを繰ってみた。

そして、だめでもともとと名前だけ知っている時計屋さんで電話

してみた。すると、どうだろう。こちらが恐縮するほどの丁寧な対応で、店員が戻ったらすぐに連絡して、二、三個持つて来てくれるという。三十分も経たないうちに、これから行くかと電話があり、背の高い若い男性の店員さんが車でやってきた。

一番安いのが気に入ったので、申し訳ないがそれにした。時間合わせもしてくれて、ちゃんと前の時計と同じ場所にかっかえてくれた。なかなかの好青年で、押し付けがましくなく、電池交換の時期がきたら、すぐに取り替えてあげますよと親切だった。帰る時はこわれた物も処分しましょうと持っていつてくれた。

一人暮らしの高齢者で、車のラ イセンスもないとなると、まったく不便きわまる。歩いて行ける所でも、こう残暑がきびしくてはつい熱中症になるよりはとタクシーを利用する。そのタクシーの運転手さんがまたサービス満点なのだ。重い荷物を持っていくと、裏口まで運んでくれるし、買物や用事で手間取っても、文句一つ言わず待っていてくれる。

タクシーはともかく、町の時計屋さんの配達にはほんとに助かった。私は今、一人用では作っても余るし、

かえって不経済なので近くのお惣菜屋さんから、その日の好きなメニューを配達してもらっていて、料理はほとんどしない。このお惣菜屋さんサービスがいい。届けてくれる女性もすごく感じがいい。

郊外に大型量販店やスーパーが出来、みんな車で買出しにゆくと、たしかに品物も豊富だし値段も安い、回転もいいから生鮮品も新鮮だし、町の小さな小売店のように、一対一の対話もないし配達の手配もない。人と人とのふれあいがなくなると、年を経ると、人恋しく誰かとおまらない世間話をしたくなる時もある。町で店を持つ人達はサービス、人の交流を第一にして商いをやっている。だから生き残れたのだ。

配達に来てくれて少しの間喋ってゆく。それだけで、高齢者はどんなにか心いやされているのだ。

むかしのような商売のやりかた。それが、小売店の生き残る道なのかもしれない。

時計屋さんの気持ちのいいサービスを受けて、つくづく感じたことであった。これを書いている間の新しい柱時計がうるさくない音量の音楽で刻を知らせてくれた。

(作家・市内在住)

平成22年度(下半期) 伊賀市文化都市協会ホール事業ラインナップ

10/31日 **ヴォーカルアンサンブル《EST》**
ふるさと会館いが 演奏会 伊賀公演

開場 14:30
開演 15:00

一般 1,000円
高校生以下 800円

全席自由 好評発売中



11/3水祝 **人形劇団ポポロ**
青山ホール 14ひきのひっこしだ

開場 13:30 開演 14:00

親子券 1,500円
一般 1,000円
小学生以下 800円

全席自由 好評発売中



11/3水祝 **松山千春**
文化会館 コンサート・ツアー2010(慕う)

開場 17:00
開演 17:30

一般 7,350円

全席指定 10/17日発売



11/14日 **ワンコインコンサートVol.1**
あやま文化センター 民謡集団ピュアLIVE
Pure Soul in 伊賀

開場 13:30
開演 14:00

一般 500円

全席自由 好評発売中



11/23火祝 **溝口 肇**
青山ホール チェロ・コンサート2010

開場 14:30
開演 15:00

一般 3,000円
高校生以下 2,000円
(当日各500円増)

全席指定 好評発売中



12/11土 **ワンコインコンサートVol.2**
あやま文化センター X'mas Jazz Night

開場 17:30
開演 18:00

一般 500円

全席自由 好評発売中



12/18土 **伊勢正三・太田裕美・大野真澄**
文化会館 アコースティックナイトin伊賀

開場 18:00
開演 18:30

一般 4,500円

全席指定 好評発売中



1/28金 **錦織 健**
文化会館 テノール・リサイタル

開場 18:30
開演 19:00

一般 3,000円
当日 3,500円

全席指定 11/20日発売



1/30日 **伊賀びと奏でコンサート**
あやま文化センター スペラーレコンサート

開場 13:30
開演 14:00

一般 1,000円

全席自由 11/6日発売



2/11金祝 **ワンコインコンサートVol.3**
あやま文化センター SHEENAコンサート
~アイルランドからのバレンタイン~

開場 13:30
開演 14:00

一般 500円

全席自由 12/4日発売



3/12土 **宝くじおしゃべり音楽館**
文化会館 ~想い出のスクリーンミュージック~

開場 18:00
開演 18:30

一般 2,500円
高校生以下 1,500円

全席指定 1/15日発売



3/27日 **谷村新司** トーク&ライブキャラバン
文化会館 ココロの学校

開場 17:00
開演 17:30

一般 6,000円
当日 6,500円

全席指定 12/19日発売



ふるさと会館いが

- Full-Come-Live Vol.32...11/20(土) Vol.33...2/26(土)
- タッチ・ザ・スタインウェイ...12/11(土)、2/6(日)
- 第11回能楽鑑賞会...3/6(日)

あやま文化センター

- タッチ・ザ・スタインウェイ...10/24(日)、2/27(日)

青山ホール

- タッチ・ザ・スタインウェイ...10/9(土)、11/28(日)、2/11(金祝)
- 第21回青山推薦コンサート...1/23(日)
- 青山子どもミュージカル...2/26(土)

ツイッター=Twitter って何？

最近のニュースやテレビで頻りに紹介されているツイッター、なんだかご存知ですか？

ツイッターとは、140文字までの言葉を入力することで、いろんな人たちと交流できるインターネット上のサービスです。

言葉の入力をツイートまたはつぶやきと呼んでいます。ツイッターの画面で、短い言葉を「つぶやく」ことで、他の仲間たちに自分の今を知らせることが出来ます。

「ぶんと」もツイッター始めました。

企業のPRやまちづくりにも活用され始めたツイッター。私たち「ぶんと」も、流行に乗り遅れまいと、始めてみました。

最新情報=イベントのお知らせ&チケット情報はもちろんの事、スタッフのポロリ・こぼれ話なんかもチェックできます。ツイッター <http://twitter.com/> の「検索画面」で **igabunto** (半角) と入力して、私たちの「つぶやき」をフォローしてください！



「私がつぶやいています」
(ぶんとスタッフ)

(広報事業委員 下猶茂樹)

新人演奏会inいが ポスターデザイン募集

「新人演奏会inいが」は、三重県内の出身者で音楽関係の大学等で学んできた新人の方に発表の場を提供し、多くの地域住民に披露することにより、出演者の良き励みとし、また後に続く新人の目標となる県下唯一の新人演奏会です。

これから羽ばたこうとする新人が意欲的に参加し、また新人演奏会に一人でも多くの人が集えるような魅力的なポスターを募集します。

- 募集内容 キャッチコピー「～夢・明日を奏でる～」
タイトル「第31回 新人演奏会inいが」

※ポスター、チラシ、プログラム等に使用します。

- 応募期間・応募資格・制作規定等詳細については、当協会HPでご確認ください。 <http://www.bunto.com/> 応募お待ちしております。

読本の変遷と読み物教材展

—読本・読み物教材にみる国語科教科書の変遷—

【開催期間】 11月1日(月)~11月30日(火) 9:00~16:30
※期間中、休館日なし

【場 所】 旧小田小学校本館
(伊賀市小田町141-1 ☎21-9957)

【参 観 料】 大人100円 大学生50円 児童・生徒30円
【内 容】 ・明治から平成までの国語科教科書展示
・変遷や特徴などパネル展示 等

【関連イベント】 大型紙芝居の実演『いなむらの火』
簡単な絵本づくり等

【開催日】 11月6日(土) 13:30~

【申込受付】 10月16日(土) 午前9時より☎22-0511にて受付。
定員(40名)になり次第締め切ります。

参加者募集

紙芝居の鑑賞&気持ちを伝えるカード作り

左記の企画展の関連行事として『伝える』をテーマに「伊賀にちなんだ紙芝居」とギフトカード作り体験を実施します。

【開催日時】 11月28日(日) 14:00~15:15

【場 所】 旧小田小学校本館

【内 容】 ①NPO法人 伊賀・島ヶ原おかみさんの会による紙芝居の上演『伊賀の殿様 藤堂高虎』
②気持ちを伝えるカード作り体験
③ひし茶のティータイム

【料 金】 左記参観料のみ

【対 象】 小学校高学年以上

【申込受付】 11月13日(土) 午前1時より☎22-0511にて受付開始。定員(40名)になり次第締め切ります。

参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

~世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!~

- 青山ホール 11月28日(日) 10:00~17:00
- ふるさと会館いが 12月11日(土) 10:00~17:00
- 演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
・申込者本人の利用。・音楽教室等の指導としての利用は不可。
- 参加費 500円
・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
・1枠に3名以上(ただし2台の場合を除く)の使用は不可。
- 募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
- 申込方法 10月23日(土) 午前9時より電話受付
- お申込・お問合せ
 - ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館日)
 - 青山ホール ☎52-1109 (水曜休館日)

伊賀上野交流研修センター施設活用事業

フェイクスイーツ de 箱デコ or リースデコ作り

参加者募集

もうすぐ楽しいクリスマス! 大人気のフェイクスイーツ&デコホイップを使って、「箱デコ」or「リースデコ」のクリスマスバージョン作りに挑戦!

【日 時】 12月19日(日) ①9:00~ ②13:30~

【場 所】 伊賀上野交流研修センター

【料 金】 800円(材料費含む)

【対 象】 各回36名(限定)

※小学校3年生以下の方は保護者同伴。
※1回目、2回目両方の参加はできません。
※お申込は、1回の電話につき2名まで。
※申込時に「箱デコ」または「リースデコ」を選んでお申込ください。

【講 師】 エンジェルスイーツ つじた かよ 先生
【申込受付】 11月21日(日) 午前9時から☎22-0511にて受付



岩倉峡公園ナイトウォーク体験 夜の自然を感じよう!

炊き込みご飯等を作った後、夜の自然を感じ、美しい夜空をながめてみよう

【日 時】 11月13日(土)
17:00~20:30 16:30~受付

【場 所】 岩倉峡公園キャンプ場

【料 金】 大人900円 中学生以下700円

【対 象 者】 小学生以上(未就学児の付添はお断りします。)
中学生以下の方は必ず保護者と参加してください。

【持 ち 物】 ビニールシート又はマット、懐中電灯、タオル

【定 員】 40名
【申込受付】 10月23日(土)、午後2時より☎22-0511にて受付
1回の電話で5人又は1家族まで受け付けます。



ラテン系フィットネス ズンバ 第2期

ズンバは、ラテン系の音楽とダンスを融合させて創作されたダンスフィットネスエクササイズ!! 心肺機能を向上させるとともに多くのカロリーを消費しますので、脂肪を燃焼させる効果が期待できます!

【日 時】 毎週木曜日・5回講座 ※第3期は次号でお知らせします
11月4日(木)~12月2日(木)
受付 18:30~ 時間 19:00~20:00

【場 所】 大山田B&G海洋センター

【料 金】 2,500円

【対 象 者】 一般(中学生以上)

【定 員】 先着30名

【申込受付】 10月24日(日)、午後2時より☎22-0511にて申込受付



Let's YOGA in 交研 第3期

脂肪のつきにくい“やせ体質”を作ります!

【日 時】 毎週月曜日・8回講座
11月1日(月)~12月20日(月)
受付 10:30~
時間 11:00~12:00

【場 所】 伊賀上野交流研修センター

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 先着30名

【申込受付】 10月23日(土)、午前10時より☎22-0511にて申込受付

ボクササイズ 第6期

全身引き締めにも効果的!!

【日 時】 毎週土曜日・5回講座
11月6日(土)~12月11日(土)
※11/20休講
受付 19:00~
時間 19:30~20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階

【料 金】 2,500円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 先着30名

【申込受付】 10月23日(土)、午後1時より☎22-0511にて申込受付



エアロビクス 第5期

音楽に合わせて 皆で楽しくエクササイズ!

【日 時】 毎週月曜日・5回講座
11月1日(月)~11月29日(月)
受付 19:30~
時間 20:00~21:00

【場 所】 阿山B&G海洋センター

【料 金】 2,500円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 先着30名

【申込受付】 10月24日(日)、午後1時より☎22-0511にて申込受付



お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ぶんと通信

